



錦町地区はまだ緑も多く静かで、子どもにとって育てやすい環境ですね。我が家は男の子なのでケガなどが心配です。安心して子どもが病院にかかれるように、こども医療費無料化の制度が拡大されるのは助かります。

たなか みきこ
田中 美貴子さん
こあら 虎吾くん

錦町6丁目

医療制度 充実に向け ひとこと



毎週、北町公民館で健康づくりのために、ヨガとバドミントンをして、笑いの中でいい汗を流しています。みんなが健康である為に予防医療にも力を入れ、健康な人には表彰する制度も取り入れるのもいいと思います。

ひらい けいこ
平井 恵子さん
北町4丁目

びーなっつクラブでは先輩双子ママ達がサポーターとなって、新米双子ママの子育てに関する相談や悩み事を聞いてくれるので助かります。子どもの医療に関しても気軽に専門家の知識やアドバイスがあるといいですね。

なかた あさみ
中田 麻美さん
はやき 蒼天くん
南町3丁目



後期高齢者医療制度が始まり、75歳以上の高齢者が別の保険となるのは何となく違和感があります。最近になって長寿医療制度と呼び名を変えて言っていますけど、今後も保険料の問題などスムーズに行けばいいですね。

みねざし ふさこ
峰岸 フサ子さん
中央4丁目

健康のために週一回グラウンドゴルフをしています。仲間と一緒に楽しくプレーしているとストレスの発散や体力増強にもなり一石二鳥です。運動している汗をかくて、増える一方の医療費の抑制につながればいいですね。

こじま まさよし
小嶋 正芳さん
塚越3丁目



ご意見をお寄せください

今回は医療費の充実のためにひとこととして、各地区の代表のかたにご意見をいただきました。ぜひ、あなたの声もお聞かせください。



3月定例会

市長提出

20年度予算など 34の議案を可決

第1回蕨市議会

3月定例会は、2月25日から3月21日までの26日間の会期で開催されました。今定例会では会期初日に、市長より施政方針表明がなされたほか、新年度一般会計予算を含む条例案等31件が提案され、一般会計予算については一部修正をして可決となりました。他の30件につきましても原案のとおり可決となりました。また、追加議案として上程された3件についても、それぞれ、原案のとおり可決・同意しました。さらに、提出された陳情1件が採択されたほか、最終日には委員会提出議案として2件、議員提出議案として4件が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。なお、審議の概要は以下のとおりです。ご参照ください。

◆条例の一部改正案 全14件が可決

今定例会には、市長から条例の一部改正案14件が提出され、すべて原案のとおり可決しました。

改正された条例の主なものとしては、まず、「蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」で、この条例は地方税法の改正に伴い、65歳以上の納税義務者から徴収する国民健康保険税を高齢等年金給付から特別徴収するものです。

併せて、後期高齢者医療制度が開始されることに伴い、国民健康保険税の課税額に後期高齢者支援金等課税額を加えることも国民健康保険税医療分の所得割額及び均等割額を改正するものです。

次に、「蕨市乳幼児医療費

支給に関する条例の一部を改正する条例」では、この条例

の題名を「蕨市こども医療費支給に関する条例」に改め、

医療費の支給対象者を、現行の小学校就学前から、通院に

ついては小学校3学年終了時まで、入院については中学校

校終了時まで改めようとするものです。

◆20年度の予算総額は 372億6千555万9千円となる

平成20年度の一般会計予算は、総務費について一部減額の修正動議が提出され、総

額184億9千82万9千円で、可決されました。前年度予算に

対して0.8%の減額となっています。これに、今年度から

始まった後期高齢者医療制度の会計や国民健康保険

制度の会計や国民健康保険

委員会提出議案

意見書1件と条例の一部改正案1件が最終日の本会議において、委員会提出議案として上程され、全会派一致で可決となりました。内容は次のとおりです。

●総務常任委員会提出議案

「65歳以上老年人者控除50万円の制度復活を求める意見書」

●議会運営委員会提出議案

「蕨市議会委員会条例の一部を改正する条例」

議員提出議案

意見書4件が最終日の本会議において、議員提出議案として上程され、全会派一致で可決となりました。内容は次のとおりです。

「介護労働者の待遇改善を求める意見書」

「バイオマス推進基本法（仮称）の制定を求める意見書」

「中小企業底上げ対策の一層強化を求める意見書」

「インターネットを利用した選挙運動の解禁を求める意見書」

■特別会計

単位＝千円、％

会 計 名	本 年 度	前 年 度	伸 び 率
国民健康保険特別会計	6,563,000	6,625,000	△0.9
老人保健医療特別会計	424,000	4,298,000	△90.1
公共下水道事業特別会計	2,136,000	2,238,000	△4.6
錦町土地区画整理事業特別会計	1,161,000	1,190,000	△2.4
中央第一土地区画整理事業特別会計	108,000	103,000	4.9
介護保険特別会計	3,414,000	3,185,000	7.2
後期高齢者医療特別会計	751,000	0	皆増
合 計	14,557,000	17,639,000	△17.5

■企業会計

単位＝千円、％

会 計 名	予 算 科 目	本 年 度	前 年 度	伸 び 率
病院事業会計	収益的支出	2,930,125	2,958,926	△1.0
水道事業会計	収益的支出	1,279,905	1,306,565	△2.0
合 計		4,210,030	4,265,491	△1.3

■総合計

単位＝千円、％

会 計 名	本 年 度	前 年 度	伸 び 率
一 般 会 計	18,498,929	18,650,000	△0.8
特 別 会 計	14,557,000	17,639,000	△17.5
企 業 会 計	4,210,030	4,265,491	△1.3
合 計	37,265,959	40,554,491	△8.1

平成20年度一般会計歳入・歳出予算

■歳入

科 目	本 年 度	前 年 度
市 税	11,400,000	11,400,000
地方譲与税	150,000	150,000
利子割交付金	50,000	40,000
配当割交付金	50,000	30,000
株式等譲渡所得割交付金	40,000	50,000
地方消費税	560,000	550,000
自動車取得税	110,000	110,000
地方交付税	114,000	90,000
地方交付税	500,000	450,000
交通安全対策金	11,000	13,000
特別交付金	157,023	173,052
分担金及び負担金	258,474	259,226
国庫支出金	2,020,317	1,884,725
県支出金	786,827	794,920
財産収入	81,443	82,956
寄附金	200	200
繰入金	414,984	690,174
繰越金	150,000	150,000
諸収入	973,761	1,130,847
市 債	670,900	600,900
合 計	18,498,929	18,650,000

■歳出

科 目	本 年 度	前 年 度
議 会 費	230,177	258,504
総 務 費	2,358,995	2,823,285
民 生 費	6,801,722	6,640,223
衛 生 費	1,778,026	1,819,784
労 働 費	95,849	95,916
農林水産業費	10,457	10,343
商 工 費	252,484	252,283
土 木 費	2,574,887	2,519,722
消 防 費	808,430	853,982
教 育 費	1,980,481	1,736,156
公 債 費	1,448,065	1,434,530
諸 支 出 金	129,356	175,272
予 備 費	30,000	30,000
合 計	18,498,929	18,650,000

友好都市ドイツのリンデン市への青少年派遣や在住外国人との交流会を開催する国際交流事業費などを計上しています。さらに、平成21年の市制施行50周年に向けた準備経

市民参加・まちづくり

犯罪の発生を未然に防ごうと防犯等設置箇所の拡大や自主防犯組織活動に対する補助を実施するほか、乗車定員が増員となるコミュニティバス2台分の更新経費や放置自転車対策の経費なども計上しています。

安全・安心・暮らし

この予算の編成にあたっては、既存事務事業の見直しを図るとともに、施策の優先順位付けを行い、防犯や防災、福祉等における市民の安全で安心な暮らしにつながる施策への集中を図り、限られた財源のなかでの次のような予算配分となっています。

特別会計などの7つの特別会計と病院事業・水道事業の企業会計を加えた総額では372億6千595万9千円の予算が計上されました。

乳幼児医療給付の対象を本年10月から、こども医療費として拡充するほか、くるみ保育園での保育時間延長や妊婦の安全な出産と健康な子どもの出生のために、妊婦一般健康診査の公費負担を5回に拡大するなど、安心して子育てできる支援策に経費を計上しています。

子育て支援事業

学校施設の整備として東小・西小・中央東小学校の耐震補強工事を予算化したほか南小のプール修繕費等の計上や、図書館の大規模改修などの予算も計上されました。このほか、蕨駅東西口へのエレベーター設置設計の経費なども計上しています。

文化・教育・福祉

費や市民活動センターの在り方等を研究する経費なども計上しています。

費や市民活動センターの在り方等を研究する経費なども計上しています。



副市長に岩瀬悦康氏を選任

2月29日の本会議にて、今まで空席だった副市長に岩瀬悦康氏（60歳）が全会派の一致で選任の同意がなされました。

岩瀬悦康氏の経歴



昭和45年、蕨市役所に奉職。以来、市民生活部長、総務部長、理事などを歴任。さいたま市岩槻区日の出町10番1号在住

蕨市名誉市民に田中啓一氏

3月21日の本会議最終日に、蕨市名誉市民に前市長の田中啓一氏が推挙され同意されました。田中氏は市議会議員として4期、議長の要職も務められ、市長としては8期32年間にわたり市政の推進に尽力され、その功績をたたえたものであります。

決算常任委員会が設置される

今定例会最終日の本会議において、決算常任委員会の設置が全会派の一致で可決されました。委員9人で構成されるこの決算常任委員会は、今までは決算認定議案の審査を総務・環境・教育まちづくりのそれぞれの常任委員会に分割付託して審査をしていましたが、この決算常任委員会の設置により、蕨市の財政について総合的に審査・調査ができることとなります。また、前年度の実績をみながら、政策評価などを通じて、翌年度の施政方針や予算編成につなげることもできます。

委員構成は次のとおりです。

委員長 三輪 かずよし

副委員長 鈴木 智

委員 大嶋 公一、池上 智康、山脇 紀子、比企 孝司、高橋 悦朗、染谷 一子、池上 二子